殺菌剤

カナメ®フロアブル

インピルフルキサム……………………… 37.0%

種類名/インピルフルキサム水和剤 農林水産省登録/第24265号(住友化学登録) 毒性/劇物 有効年限/5年 包装/125m8×40

特 長

- ●幅広い病害に対し安定した防除効果を示します。
 - ・中でも担子菌(リゾクトニア病害、白絹病、さび病、赤星病等)やリンゴ黒星病、ナシ黒星病等に対し 高い効果を示します。
- ●浸達性、浸透移行性を有します。
- ●多くの作物で収穫前日まで使用が可能です(詳しくは適用内容をご確認ください)。

適用病害と使用法

使用にあたっては必ずラベルを読んで下さい。

作物名	適用病害名	希釈倍数	10a当り 使用液量	使用時期	総使用回数*	使用方法
かんきつ	灰色かび病	4000~ 8000倍	200~700 &	収穫前日まで	本剤 3回 インピルフルキサム剤 3回	散布
	黒点病 そうか病					
りんご	黒すす灰斑う褐黒モ病病病病病病病病病病病病病病がび葉との流を心病病ので変に病病のアニー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー	4000倍				
なし	黒星病 赤星病	4000~ 8000倍				
	黒斑病 胴枯病 輪紋病	4000倍				
	灰星病	4000~ 8000倍				
もも	黒星病 果実赤点病 褐さび病 うどんこ病	4000倍				
ネクタリン	灰星病	4000~ 8000倍				
小粒核果類	黒星病 すす斑病(うめ) 灰星病	病(うめ) (1) (2) (3) (4) (4) (4) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7				
おうとう	灰星病					
ぶどう	黒とう病 さび病 うどんこ病 褐斑病					
	灰色かび病	4000~ 8000倍				
いちじく	さび病	4000倍				

作物名	適用病害名	希釈倍数	10a当り 使用液量	使用時期	総使用回数*	使用方法
かき	うどんこ病 灰色かび病 落葉病	4000倍	200∼700 ℓ	収穫前日まで	本剤 3回 インピルフルキサム剤 3回	
	雪腐小粒菌核病	2000~ 4000倍		根雪前	本剤 2回	
麦 類 (小麦を除く) 	赤さび病	4000~ 8000倍		収穫7日前まで	インピルフルキサム剤 4回 根雪前は2回、 根雪後は2回	散布
	うどんこ病	4000倍	60∼150 ℓ			
	雪腐小粒菌核病	2000~ 4000倍		根雪前	本剤 2回	
小麦	赤さび病	4000~ 8000倍	0.8 &	収穫7日前まで	1 インピルフルキサム剤 5回 種子への処理は1回、 根雪前の散布及び 無人航空機散布は 合計2回、根雪後は 2回	無人航空機散布
	W.COW	32倍				
	うどんこ病		60∼150ℓ			
にんじん	黒葉枯病 斑点病				本剤 3回 インピルフルキサム剤 3回	
きゅうり	うどんこ病 菌核病 灰色かび病					
トマトミニトマト	うどんこ病 褐色輪紋病 灰色かび病 菌核病 白親かび病 すすかび ずすかが 斑点病		100∼300 €		本剤 4回 インピルフルキサム剤 4回	散布
なす	うどんこ病 菌核病 黒枯病 すすかび病 灰色かび病 褐色斑点病					
ピーマン及び	うどんこ病 灰色かび病	4000倍		 収穫前日まで 	本剤 4回 インピルフルキサム剤 8回 「散布は4回、株元灌注」 は4回	
とうがらし類	白絹病		10/株			株元灌注
ブロッコリー	菌核病 黒すす病					
結球あぶらな科 葉菜類(はくさい、 キャベツを除く)	菌核病					
はくさい	菌核病 尻腐病				本剤 3回 インピルフルキサム剤 3回	
キャベツ	菌核病 株腐病		100∼300ℓ			散布
レタス類	灰色かび病 菌核病 すそ枯病					
さやえんどう	うどんこ病 菌核病 灰色かび病 さび病				本剤 4回 インピルフルキサム剤 4回	

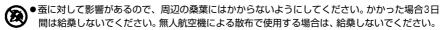
作物名	適用病害名	希釈倍数	10a当り 使用液量	使用時期	総使用回数*	使用方法
豆類 (種実、ただしい。 だいまいました。 だいました。 だいました。 (未さいまた。) をいまいない。 (未さればいただし、ただし、ただし、よされば、 ないまない。 たいまない。 (本のは、 ないまない。 (本のは、 ないまない。) (本のは、 ないまないまない。) (本のは、 ないまないまない。) (本のは、 ないまないまない。) (本のは、 ないまないまないまないまないまないまないまないまないまないまないまないまないまな	菌核病 灰色かび病	4000倍	100∼300 €	収穫前日まで	本剤 4回 インピルフルキサム剤 4回	散布
あ ず き そらまめ 未成熟そらまめ	菌核病 さび病 灰色かび病					
だ い ず	白絹病					株元散布
	菌核病 灰色かび病					散布
ばれいしょ	黒あざ病	400~ 1000倍	_	植付前	本剤 1回 インピルフルキサム剤 4回 種いもへの処理は 1回、植付後は3回	種いも 瞬間浸漬
	夏疫病	4000倍	100∼300ℓ	収穫前日まで	本剤 3回 インピルフルキサム剤 4回 種いもへの処理は 1回、植付後は3回	散布
やまのいも	青かび病	200倍	_	植付前	本剤 1回 インピルフルキサム剤 1回	種いも 瞬間浸漬
	灰色かび病 小菌核病	4000倍	100∼300ℓ	- 収穫前日まで	本剤 4回 インピルフルキサム剤 4回	散布
たまねぎ	灰色腐敗病	4000~ 8000倍	100 000 €			
	灰色かび病 小菌核病 灰色腐敗病	64倍	1.6 &			無人航空機 散布
にんにく	さび病 葉枯病	- 4000倍	100~300 &		本剤 2回 インピルフルキサム剤 4回 「散布は2回、株元散布 は2回	散布
12 70 12 1	白絹病					株元散布
ね ぎ	さび病	4000~			本剤 4回 インピルフルキサム剤 4回	散布
	白絹病	8000倍				株元散布
	黒腐菌核病	4000倍				
	黒斑病 白絹病 葉枯病					
いちご	うどんこ病 灰色かび病					散布
き <	白さび病	4000~ 8000倍		発病初期	本剤 3回 インピルフルキサム剤 3回	
チューリップ	皮腐病 葉腐病	100~ 200倍		植付前	本剤 1回 インピルフルキサム剤 1回	15分間 球根浸漬
りんどう	黒斑病	4000倍	100∼300ℓ	発病初期	本剤 3回 インピルフルキサム剤 3回	散布

使用にあたって

■使用上の注意

- ●使用前によく振ってから使用してください。
- ●使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- ●散布量は対象作物の生育段階、栽培形態および散布方法に合わせて調節してください。
- ●散布液調製後はそのまま放置せず、できるだけ速やかに散布してください。
- ●無人航空機散布に関する注意については「製品情報と注意事項」の見方、「空中散布、無人航空機(無人ヘリコプター等)散布・滴下に関する注意」をご参照ください。
- ●散布薬液の飛散によって自動車やカラートタンの塗装等に影響を与えないよう、散布地域の選定に注意し、散布区域内の諸物件に十分留意してください。
- ●適用作物群に属する作物またはその新品種に本剤を初めて使用する場合には、使用者の責任において 事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を 受けることが望ましいです。
- ●本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

■蚕 毒



■水産動植物への注意

- ●水産動植物(魚類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して 使用してください。
- ●無人航空機による散布で使用する場合は、飛散しないよう特に注意してください。
- ●使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具および容器の洗浄水は、 河川等に流さないでください。また、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理して ください。
- ●浸漬後の薬液は、河川等に流さず、水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

■安全使用上の注意

- ●医薬用外劇物ですので取扱いには十分注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当てを受けさせてください。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当てを受けてください。
- ◆本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合に は直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 使用の際は防護マスク、不浸透性手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。 作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。
- ●施設内で使用する場合、窓等を開放し十分に換気してから施設内に立ち入るようにしてください。

■貯蔵上の注意

●密栓し、直射日光をさけ、食品と区別して、鍵のかかるなるべく低温な場所に保管してください。

本資料の記載内容は2025年8月18日現在の登録内容に基づいています。